

## 家庭科学習指導案

5年2組 南 千里

## 1. 題材名 「 お悩み解決で目指せ！快適ライフ～寒い季節を乗り切るために～ 」

## 2. 研究主題

批判的思考力を高め、より良い未来を創造する子どもの育成

## (1) 題材について

本題材は、学習指導要領の「C 快適な衣服と住まい」ア衣服の働きが分かり、衣服に関心をもって日常着の快適な着方を工夫できること、イ季節の変化に合わせた生活の大切さが分かり、快適な住まい方を工夫できることを受けて設定したものである。

子どもたちは、これまで調理の方法や被服の学習、整理整頓の方法などを学んできた。これらの学習を通して、学んだことを生かして工夫すると、自分の思いや考えを実現し、より良い生活ができることを体験している。そして、長期休業期間を活用し、学んだことを生かしてを家庭で実践することで、家族のために何かをする喜びや、認めてもらった時の満足感や工夫して行う充実感も得ている。そんな子どもにとって、衣服や住まいについて工夫するという学習は、初めての内容である。しかし、最も寒さを感じる2月とはいえ、寒さの厳しい地域とは言い難い大阪において、暖かい衣服の着方や住まい方について学ぶことは、なかなか自分事とは考えにくい。その反面、暖かくする方法を見つけ、日々の生活を工夫して改善することができれば、この題材は、調理や被服実習以上に、毎日実践ができ、生活が快適になるという効果が実感しやすいのではないと思われる。

また、国連持続可能サミットでの提言にも表れているように、現在の消費活動を、未来にわたって継続することは非常に困難だと思われる。そのような現状を考える時、快適に暮らす生活方法を学ぶだけでなく、子どもたちの住環境を取り巻く現状や問題点を考えていくことは非常に重要である。

そこで、子どもたちがこれまでの理科で学んでいる様々な科学的根拠を家庭科の学習と結びつけることで、学習を進めていきたいと思う。子どもたちが学習経験のある内容が実生活で活用できるということによって、興味を持ち、主体的に学習に取り組めるのではないと思われる。また、社会科では3学期に環境についても学ぶ。この学習も関連が深いと考えられる。自分たちの生活の中から実感として、環境について考えられることと、それが地域社会や日本全体という規模になった時にどのような問題が起こるのかということをお大切にしていきたい。視野を広げ、深めながら学習を進めることで、子どもたち自身の考えや思いが深まり創造的実践力が発揮されることを期待したい。また、子どもたちは、家庭科だけでなく理科や図工科においてもものづくりを多く経験しており、意欲も高い。そこで、学習の終末に、自分たちの学んだことを生かした部屋の模型作りを設定する。これにより、自分たちの考えたものが可視化され、相互評価が行いやすくなると共に、学んだ工夫を自分の生活に還元しやすくなり、ここでも創造的実践力が発揮されると考える。

住環境を考える事を通じて、住まい方に関する知識や技能を養うだけでなく、住まいと環境や消費との関わりについても考えていくことができればと思う。

## (2) 題材の目標

学びに向かう力・人間性	・住まいや環境に関心を持ち、自分たちにできることを考えようとしている。(関心・意欲・態度)
思考力・判断力・表現力	・環境に配慮して、快適な住まい方を工夫している。(創意工夫) ・環境や社会について考えながら、自分なりの快適な住まい方を実践している。(技能)
知識・理解	・環境と住まい方の関わりについて理解している。 ・快適な住まい方について理解している。

### (3) 活動構成の仮説

#### ① 教科横断的学習を取り入れる事で創造的実践力を高める題材設定

これまでの理科で学習した内容を生かした問題を設定することで、課題を見つけやすく、主体的に活動しやすくなるを考える。また、環境問題と住まい方の関連といったなかなか身近に感じられない問題についても、理科や社会科で学習したことと関連づけることによって、興味を持って主体的に課題に向かおうとする姿勢も培われるのではないかと思われる。

#### ② ものづくりや実生活での実践の場を設定することで創造的実践力を培う授業構成

快適さという観点だけでなく、様々な工夫をするという視点から、「快適なマイルーム」を考えたい。ただ、考えたものが机上の空論となるのではなく、実践を伴うことで、実際に作るためにはどうしたらよいかというあらたな工夫や考えが生み出されると考える。そのために、実際に自分の思う部屋を作り、お互いに評価し合う経験を取り入れたい。また、それによって得た知識を実生活で活用する場（1週間の家庭での実践）を最後に作りたい。それにより、自分で考えた工夫が生きた知識となり本当の実践力となるのではないかと思う。

### 3. 指導計画（全12時間）

1 自分の 過ごし やすい 部屋を 考えよう ①	学習内容・子どもの意識の流れ	教師の働きかけ	評価規準		
	<p><b>これまでの学習を振り返ってみよう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭の仕事について学んだね。</li> <li>手縫いやミシン縫いで小物や生活に役立つものを作ったよ。</li> <li>みそしるづくりにもチャレンジした。</li> <li>ご飯も炊いてみたよ。</li> <li>まだ、学習していないことが色々あるよ。</li> </ul> <p><b>自分が過ごしやすいマイルームを描いてみよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>好きなものに囲まれているといい気分だね。</li> <li>ロフトがある部屋がいいな。</li> <li>ペットが飼えるとうれしいな。</li> <li>気がついたら窓がない。夏はすごく暑いかも。</li> <li>季節や天気・温度のことを考えていなかったよ。どうしたらいいかな。</li> <li>過ごしやすさには、気温も関係あるね。ほかはどうかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちが自由に考えられるように条件設定をする。</li> </ul>	<p>[学びに向かう力・人間性]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分が快適に過ごせそうな部屋を、考えようとしている。</li> </ul>	<p>[思考・判断力・表現力]</p>	<p>[知識・技能]</p>
2. 快適を 求めて、 お悩み 解決 実験隊！ ④	<p><b>学校の中で快適な場所・快適でない場所を探してみよう。どんな条件があるかな。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保健室が好き。温かいし、安心できるよ。</li> <li>やっぱり運動場だな。今日は晴れていて気持ちがいいよ。</li> <li>教室の日に当たるところはぼかぼかして気持ちがいいな。</li> <li>図書館は大好きな本があるし、リラックスできるよ。</li> <li>職員室は緊張するから苦手だな。</li> <li>暗い所や寒いところは好きじゃないよ。</li> <li>それぞれ条件がありそうだね。</li> </ul> <p><b>みんなでそれぞれ選んだ場所を紹介しよう。共通点を探してみよう！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>温度は大切だね。特に冬は寒いとつらい。</li> <li>その場所に何があるか、だれがいるかも大切だよ。</li> <li>快適には色々な条件があるんだね。</li> <li>ほかにもないかな。考えてみよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>iPad を使って自分たちの快適な場所や快適でない場所を、撮影できるようにする。</li> <li>写真や電子黒板を用いて視覚的にわかりやすいようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分なりに快適な条件について考え、学校の中で探そうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちと自分の考えを比較して聞くことができる。</li> </ul>	

	<p><b>快適の条件が分かった！快適にするために、詳しく調べてみよう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冬は電気代が上がるよ。電気の無駄使いをなくしたいな。暖房を効率よく使うには、、、これは環境のことも考えられるよ。</li> <li>・乾燥がつらいとお母さんが言ってたよ。ふせぐことはできないかな。</li> <li>・重ね着って意味あるのかな。</li> <li>・結露ってなぜできるのかな。防げるのかな。</li> <li>・調べたことをまとめよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの生活の問題から課題が特定できるように、事前にアンケートをとっておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の学んだこと実験したことを友達たちに伝えようとしている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境と住まい方の関わりについて理解している。</li> </ul>
<p>3. 快適ルームを作ってみよう！③</p>	<p><b>学んだこと調べたことを生かして、快適ルームを設計しよう！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初に考えた時は、窓の位置や方向は何も考えなかったけど、今は気になるな。</li> <li>・エアコンの位置はここでいいかな。加湿器も置きたいよ。</li> <li>・じゅうたんもひこう。じゅうたんは自分の好きな色にしたいな。</li> <li>・この部屋は寒さには強いかも。でも暑さにはどうなんだろう。</li> </ul> <p><b>みんなで作った部屋を見て、コメントをつけ合おう！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分にはない工夫があったよ。</li> <li>・寒さだけでなく環境や色々な条件を考えられていたね。</li> <li>・自分の家でも使えそうな工夫があるよ。</li> <li>・早速やってみたいな。電気代が減るといいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寒さや感想など学んだことを中心に振り返って設計できるような条件を設定しておく。</li> <li>・ふせんを用意して、コメントをつけやすいようにする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境などに配慮し、工夫した住まい方を考えたり改善したりしている。</li> </ul>	
<p>4. 学んだことをふりかえろう。④</p>	<p><b>学んだことを振り返って、家でできることをさがしてみよう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・暖房を使う時、換気の仕方考えることはできるよ。</li> <li>・結露を防ぐ方法はやってみたいな。</li> <li>・乾燥を防ぐ方法をやってみよう。</li> </ul> <p><b>家でやってみた工夫を報告し合おう！</b> (家での実践を終えて)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1つにしぼって毎日、できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住まいや環境に関心を持ち、自分たちにできることを考えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境や社会について考えながら、自分なりの快適な住まい方を実践している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・快適な住まい方について理解している。</li> </ul>